

アブストラクトの呼び出しは現在オープンです！こちらから送信してください。
提出期限は20年2月24日です。

アブストラクト提出の情報 抽象形式

口頭発表、スピードトーク、ポスター、OceansOnlineセッションの提案は、抽象的な形式で提出する必要があります。口頭発表とポスターは、受け入れられた特別なシンポジウム（オープンまたはクローズ）または一般電話（下のリストを参照）に提出することができます。抄録は電子的に提出する必要があります。ウェブ送信は、送信*の唯一の形式です。すべての抄録は300ワードに厳密に制限されています。

*アクセシビリティの理由で異なる形式の送信フォームが必要な場合は、アクセシビリティページにアクセスしてください。

一般的なトピックのリスト：

（このリストは網羅的なものではなく、要約を提出する人のためのガイドにすぎません。関心のある他のトピックは大歓迎です）

水産・水産養殖
食料安全保障と栄養
幸福と健康
市民科学
伝統的な生態学的知識
海洋と沿岸のコミュニティと文化
保全技術
青い成長と持続可能な海洋経済
気候と変化する海洋
海洋および沿岸ガバナンス
保全マーケティングおよび/または心理学
海洋犯罪
海洋汚染とプラスチック
海洋および沿岸修復
海洋および沿岸の生物多様性
知識交換

学生賞

学生による最高のプレゼンテーション賞は、口頭発表、スピードトーク、およびポスターに対して授与されます。これらの賞の検討を希望される場合は、アブストラクトの提出時に希望を明記してください。

レビュープロセス

校閲者は、要約に含まれるすべての情報にアクセスできます（個人識別子を除く）。アブストラクトは、少なくとも3人の個人によって盲検的に審査されます。アブストラクトがプレゼンテーション用を選択される可能性を高めるには、次の基準を慎重に検討してください：

- IMCC6（Making Marine Science Matter）の全体的なテーマとの関連性
- 海洋保全への応用/保全科学、政策、管理、実践との明確なつながり
- 該当する場合、セッションテーマとの関連性
- トピックの新規性-主題が新しい質問または問題に対処する方法、または新しい観点または新しい地域で従来の質問にアプローチする方法。これは厳密な要件ではありませんが、他のすべての基準が満たされている場合、抄録に利点をもたらす場合があります。

提出の制限と登録

承認された抄録のすべての著者は、2020年4月の早期登録期限までに登録し、全額を支払う必要があります。この規則に従わない著者は、IMCC6プログラムに含まれません。

貢献の制限：

特別シンポジウムのプレゼンテーション、口頭でのプレゼンテーション、スピードトーク、またはポスターの各カテゴリで複数の投稿の第一著者になることはできません。たとえば、1人の個人がポスターと口頭発表の第一著者になることができますが、2つの口頭発表を提示することはできません。個人は、プレゼンテーションを行わずに別のカテゴリでプレゼンテーションを行うシンポジウムを開催できます。

シンポジウムの主催者は、自分のシンポジウムで発表することができます。

ワークショップおよびフォーカスグループの主催者も、抄録を自由に提出できます。

個人は、IMCC6に加えたものに加えて、OceansOnlineに提出することができます。

財政支援

IMCC6には、低所得国の代表者が利用できる旅行補助金が制限されます。アブストラクト提出確認メールを travelgrants@imcc6.com に転送して、旅行交付金の検討に関心があることをお知らせください。

寄稿されたプレゼンテーション形式

口頭発表（12分）

これらの講演は、受け入れられている特別なシンポジウムやその他の一般的なトピックの下で行われます。口頭発表は15分間に制限されます。発表は12分、質問は3分です。口頭発表のアブストラクトは、承認された特別なシンポジウム（オープンまたはクローズド*）または一般電話に提出できます。後者は、会議中にトピックごとにグループ化されます。このプロセスを促進するためにアブストラクトを提出する際に、一般的なトピック領域のリストから選択してください。アブストラクトは受け入れられたが、口頭でのプレゼンテーションとしては対応できない場合、スピードトークまたはポスターを提示する機会を提供する場合があります。

*特別シンポジウムに提出された抄録（閉会）には、主催者から提供されたセッションコードを添付する必要があります。

スピードトーク（4分）

トピックが幅広い人々に興味があり、プレゼンテーションが同僚との長時間の会話につながるようにしたい場合は、スピードプレゼンテーションのために要約を提出することができます。スピードトークは、刺激的でペースの速いセッションにグループ化され、時間制限が厳密に実施されます。

ポスター

ポスターは、トピックを紹介したり、創造的で視覚的な方法で作業したり、トピックについて他の参加者と会話したりする絶好の機会です。ポスターのアブストラクトは、受け入れられている特別なシンポジウム（オープンまたはクローズド*）または定期セッション。ポスターはIMCC6期間中に開催される特別なイブニングイベントで発表され、会議中の他の時間に見ることができます。

セッション形式

ワークショップ

海洋保護に役立つ技術スキルはありますか？世界中の同僚に教えてください！ワークショップのトピックの簡単な説明、予想される成果、およびそれがどのように実行されるかを含む、短いコースの提案は抽象的な形式で提出する必要があります。成功した提案の詳細については、後日入手します。

ワークショップは、8月22～23日に開催されるプレコングレスの助けとなり、半日から2日間かかることがあります。代表者がワークショップに参加して、諸経費、機器、ケータリングを賄うための費用がかかります。残念ながら、SCB Marineはワークショップの主催者に財政的支援を提供できません。すべてのワークショップ参加者は、IMCC6に登録する必要があります。

シンポジウム。

IMCC シンポジウムは、世界中の同僚を集めて保全問題に深く取り組む素晴らしい方法です！彼らは、重要な、または最先端の海洋保護のトピックに取り組んでいます。シンポジウムの主題を説明する要約を提出する必要があります。シンポジウムの期間は2時間で、約6~7の講演を開催できます。シンポジウム内の講演は、それぞれ10~12分の時間で、ディスカッション用の時間を確保しています。IMCC6には2種類のシンポジウムがあります。

特別シンポジウム（閉会）

予想される貢献者のリストを含む要約が提出されます。シンポジウムの主催者は、非常に具体的な問題に焦点を当てるために一連の講演をキュレートします。

特別シンポジウム（公開）

要約は、予想される貢献者のリストなしで提出されます。その後、このトピックは海洋保護コミュニティに公開され、主催者がレビューとキュレーションを行うために提案された講演を提出します。これは、新しい問題を調査したり、さまざまなグローバルな実践者を集めたりするのに最適な方法です。

覚えておくべきことの1つは、これらのオプションの両方で、主催者がセッションをキュレートする必要があることです。セッションが十分な関心を持たないか、セッションを実行可能にするのに十分な寄稿がなかった場合、キャンセルされる可能性があります。

フォーカスグループ

フォーカスグループは、特定の海洋保全問題に関する具体的な推奨事項、出版物、ポリシーブリーフィング、ホワイトペーパーなど、具体的で実行可能な成果物を作成するために、さまざまな専門知識を持つ人々を集めます。フォーカスグループの提案は簡潔で、以下を含む必要があります：（1）フォーカスグループの目標または目的、正当化および結果で構成される概要（2）期間、形式、参加者の予想数、および技術要件を含む組織構造。

1時間から2日間の範囲で保持できます。これらは、メインプログラムの外で、会議前（8月22~23日）、昼食、またはメイン会議プログラムまたは会議後（8月28日）の前後に開催されます。会議前または会議後に開催されるフォーカスグループの場合、参加者が諸経費、機器、ケータリングを賄うための料金が発生します。すべての参加者はIMCC6に登録する必要があります。